

24 家事作業の筋電図学的分析

和洋女子大学 伊藤秀三郎

武田 安子

家事作業を筋電図学的に取扱うことに由り、之と疲労との関係を考究せんと試みて居るが、今回は洗濯作業及び掃除作業の筋運動を頸部、背腰部、胸腹部並びに上肢及び下肢部の諸筋 34 部位に於て観察した結果を報告する。

洗濯作業姿勢では「立った姿勢」「かがんだ姿勢」及び洗濯機使用時に就て。又掃除作業として「払塵掛け」「短箒使用時」「長箒使用時」及び「掃除機使用時」に就て夫々観察した。

其結果洗濯作業時には「立った姿勢」より「かがんだ姿勢」の方が背腰部に数倍の運動性放電が現われ、掃除作業時に於ても「短箒使用時」の方が他の如何なる場合より背腰部に活発な運動性放電が現われ、筋の持続的運動が増強される事が覗われた。此の背腰部筋に現われる放電の特異性と被検者の疲労感と一致することも認められた。